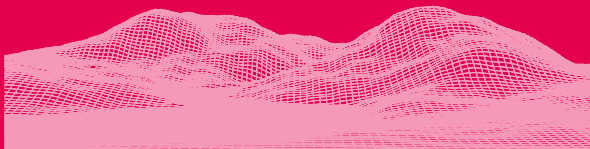




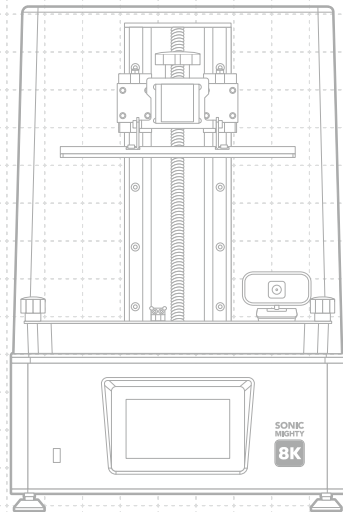
SONIC  
MIGHTY

8K



ユーザーの皆様、こんにちは。

ご加入いただき、ありがとうございます。より優れた体験をしていただくために、Sonic Mighty 8Kのマニュアルをよくお読みいただいてからとテスト印刷を行ってください。



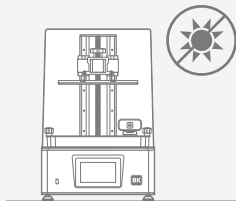


ユーザーの皆様、こんにちは。

Sonic Mighty 8K 説明書は複数の言語をサポートしています。QR codeをキャンセルダウンロードしてください。

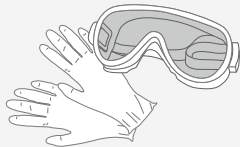
03	01 ご使用前の注意事項
04	02 製品紹介
06	03 3Dプリンタの準備 <ul style="list-style-type: none"><li>・ 初めてお使いいただくためのガイドプロセス</li><li>・ Z軸の校正</li><li>・ Z軸位置スライドレールの移動</li><li>・ Z軸の開始点をリセットします</li></ul>
08	04 3D印刷ファイルの準備
08	05 ファイルのインポートとネットワークの接続
10	06 テスト印刷の実行
10	07 遠リモート制御-APP-Phrozen GO

# 01 ご使用前の注意事項



## プリンタの環境

3Dプリンタは室内の乾燥した風通しの良い水平なテーブルに設置し、直射日光や高温に曝されないようにしてください。



## 保護措置

印刷中は手袋、マスク、ゴーグル、長袖の衣服などの身を守る保護具を着用してください。

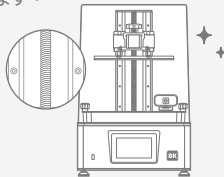
## 機器のメンテナンス

### Z軸のクリーニング

Z軸スクリューをきれいに拭き、少量の一般の潤滑油でZ軸スクリューを潤滑させると、動作がよりスムーズになります。

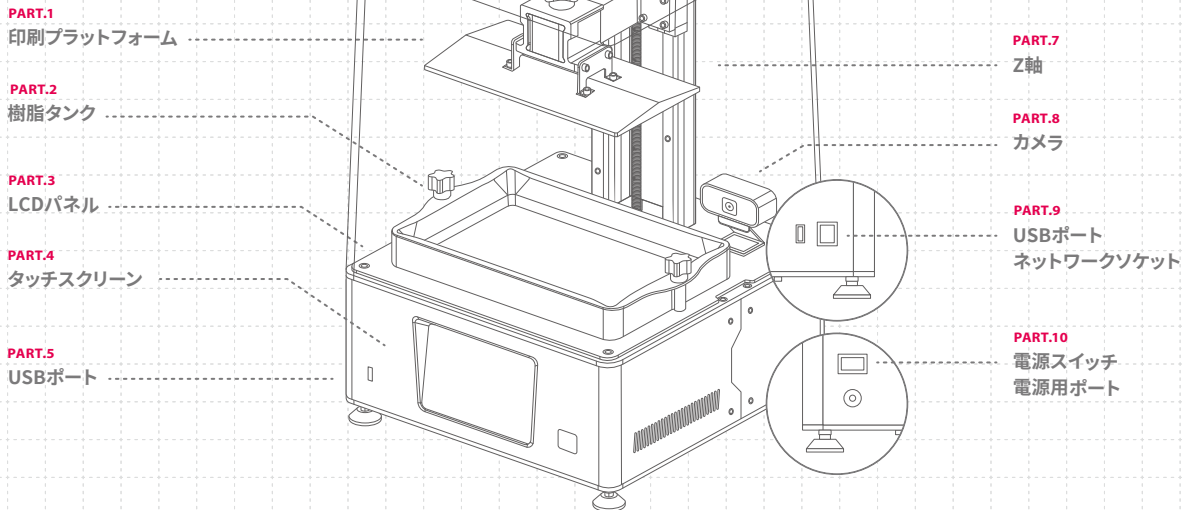
### 機器のクリーニング

アルコール（95%のアルコールの使用を推奨）とペーパータオルで本体、樹脂タンク、印刷プラットフォームを慎重に拭きます。



## 02 製品紹介

### 機械構造の説明



## アクセサリボックスの内容物



カスタマーサービス保証書



グローブ



電源ケーブルと変圧器



プラスチック製ファンネル



ソフト/ハードスクレーパー



六角棒スパナ



USB



ワイヤレスネットワークカード

## オペレーティングシステム

マシンシステム	Phrozen OS
操作インターフェース	5インチOLEDタッチパネル
スライスソフトウェア	CHITUBOX V1.9.3 以上
ファイル転送モード	USB   イーサネット   Wi-Fi
内蔵ストレージ	3.5 GB

## 技術仕様

規格仕様	Resin 3D Printer - LCD Type
光源設計	Linear Projection LED Module
XY 解像度	28 $\mu$ m
スライス層の厚さ	0.01-0.30 mm
最速印刷速度	70 mm / hr
適用電圧	DC 24V ; 5A

## ハードウェア仕様

機械寸法	33.7 x 33.7 x 51.6 cm
印刷寸法	21.8 x 12.3 x 23.5 cm
機械重量	14.3 kg

\* 以上は実験データであり、予告なく変更する場合があります。

## 03 3Dプリンタの準備

### 初めてお使いいただくためのガイドプロセス

初めてお使いになる場合はタッチパネルのガイドプロセスに基づき、基本設定、LCDテストを実行し、Z軸の校正、印刷テストを完了してください。



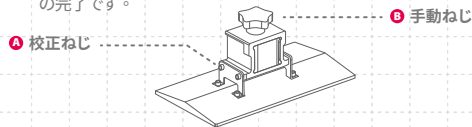
\* ガイドプロセスを間違えた場合、タッチパネル左側の「設定」ページ > 「システム」 > 「ハードウェアテスト」 > 「工場出荷時設定の復元」を選んで機器を再起動させ、もう一度ガイドプロセスを行ってください。

### Z軸の校正

タッチパネル左側の「ツール」ページ > 「Z軸制御」 > 左側の「Z軸の校正」をタッチします。パネルの指示に従ってZ軸校正を行います。



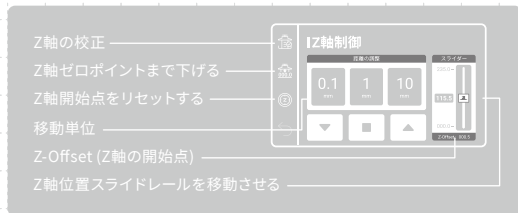
- 1 樹脂タンクを取り外し、A4の用紙1枚をLCDパネルの上に置きます。
- 2 印刷プラットフォームを取り付け手動ねじてロックし、プラットフォーム両側の4本校正ねじを緩めます。
- 3 プラットフォームが下がってLCDパネルに接触するのを待ちます。
- 4 プラットフォーム両側の4本のねじを締め直します。
- 5 「完成」をクリックし、プラットフォームが元の位置に戻ればZ軸校正の完了です。



## 「Z軸位置スライドレールの移動」

この機能を使用する場合、毎回起動後に以下の手順でZ軸のゼロポイントを検出します。完了後、「Z軸位置スライドレールの移動」が操作できます。

- プラットフォーム、Z軸、LCDパネル、LCD保護フィルムを交換または調整した場合、「Z軸の校正」を行ってください。
- 上述の構造を交換または調整しない場合、「Z軸ゼロポイントまで下げる」を選択してください。



## Z軸の開始点をリセットします

粘性樹脂の印刷およびステッカー印刷の最適化に適しています。

- 1 まずZ軸の校正を終わめます。
- 2 「Z軸ゼロポイントまで下げる」を押します。
- 3 0.1mmの上昇微調整で開始位置を設定することをお勧めします。
- 4 位置を確認した後、「Z軸開始点をリセットする」をクリックして設定を終わめます。

**ご注意：**ファームウェアおよびZ軸の校正をリフレッシュすると「Z-Offset (Z軸の開始点)」記録が削除されます。毎回印刷する前に「Z-Offset (Z軸の開始点)」の位置を再確認してください。

## 04 3D印刷ファイルの準備

Sonic Mighty 8K がサポートしている3D印刷ファイルフォーマットは「CTBファイル」です。印刷を始める前に、スライスソフトウェアを使用し3Dモデルファイル（「STLファイル」または「OBJファイル」）を3D印刷ファイルにできます。

### 3D印刷ファイルの作成

- 1 3Dモデルファイルのスライスソフトウェアにインポートし、「Sonic Mighty 8K」プリンタを追加します。使用する樹脂により樹脂パラメータを設定し、スライスを始めます。スライス完了後、CTBファイルで保存します。これで3D印刷ファイルの完成です。

### USB内のテストファイル

- 1 アクセサリーボックスのUSBには「Phrozen\_test」および「Phrozen\_XP\_Finder」という2つのテストファイルモデルのSTLファイルとCTBファイルが含まれており、テストを行うことができます。
- 2 USB内のCTBファイルを直接使用できますが、このCTBファイルはAqua-Gray 8K 樹脂で印刷する必要があります。上述の方法に基づいて、STLファイルに使用したい樹脂パラメータを組み合わせ、スライス後に3D印刷ファイルを得ることができます。



Slicer Software



Resin Parameters



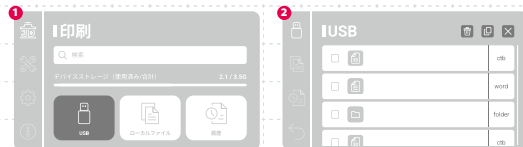
Learn & Download  
Phrozen\_XP\_Finder

## 05 ファイルのインポートとネットワークの接続

Sonic Mighty 8K はUSBによりファイルをインポートしたりネットワーク接続によりファイルを転送できるほか、機器内蔵の3.5GBストレージを活用することもできます。

### USBによるファイルのインポート

- 1 CTBファイルをUSBに保存し、USBをプリンタに接続します。
- 2 「印刷」メニューから以下の手順でタッチパネルを操作します。「USB」をクリック > ファイルの選択 > 「印刷」をクリック。





## ネットワーク接続によるファイルの転送

### 1 ネットワーク接続方式の選択

アクセサリボックス内のUSBワイヤレスネットワークカードを使用してWi-Fiに接続するか、ネットワークケーブルでイーサネットに接続します。

### 2 ネットワークに接続

タッチパネル左側で「設定」にタッチ>「ネットワーク」をクリック>左側の「Wi-Fi」または「LANケーブル」をクリック。



### 3 プリンタのIPの確認

「設定」ページに戻り > 「ネットワークの共有」をクリック > 「ON」設定をクリック。最下欄のIPアドレスがあなたのプリンタのIPコードです。

### 4 プリンタとコンピュータを接続

プリンタとコンピュータを同一LANに接続し、プリンタのIPコードをコンピュータの空のフォルダに入力します。

(初めて使用する際はユーザー名とパスワードを手動で入力する必要があります)。



## 06 テスト印刷の実行

Aqua-Gray 8K 樹脂と「Phrozen\_XP\_Finder」CTB檔ファイルを使用しテストを行います。

- 1 樹脂タンクと印刷プラットフォームを取り付けます。両者はいずれも清潔で異物がないことを確認します。
- 2 樹脂を軽く振って樹脂タンクに入れますが、入れるときは樹脂タンクの「MAX」マークを超えないようにしてください。
- 3 USBまたはプリンタ内から「Phrozen\_XP\_Finder」CTBファイルを見つけ、このファイルを使用して印刷を開始します。
- 4 印刷時はアクリル遮光カバーで覆い、他の光線が樹脂を硬化させ印刷に影響を与えることがないようにします。
- 5 印刷完了後、プリンタをテーブル面に斜めに立てかけ、金属スクレーパーで印刷物を慎重に取り出します。
- 6 95%のアルコールまたは Phrozen Wash などの洗浄剤で模型を洗浄し、再度硬化ランプを使用してモデルを硬化させてテスト印刷は完了します。



ご注意：樹脂タンクを取り付ける際は、ねじがLCDパネルに当たって破損するのを避けるため、樹脂タンク底部のねじとプラットフォームの溝を合わせてください。

## 07 リモート制御APP - Phrozen GO

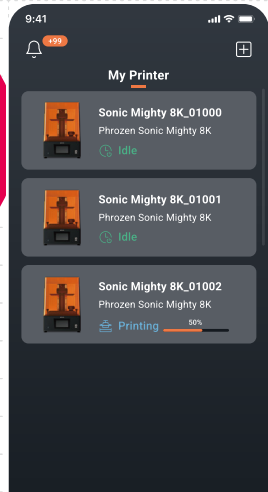
Phrozen GO は Phrozen マシンユーザーのために設計されたAPPで、1台から数台の3Dプリンタをリモート制御できます。QR Code をスキャンし Phrozen GO ガイドへ。



Android



iOS



## 製品保証とアフターサービス

- Phrozen3Dプリンタは非人為的損傷に対し、印刷消耗材であるLCDパネルとPFA(nFEP) 剥離フィルムを除き、1年間の保証を提供します。
- Sonic Mighty 8KのLCDパネルは非人為的損傷に対し、3か月の保証を提供します。
- 使用上の問題がございましたら右側のQRcodeをスキャンし、Phrozenチームまでご連絡ください。

Contact us!



## おめでとうございます

初歩的な操作プロセスを完了しました。お客様のご支持に感謝するとともに、素晴らしい使用体験をなさるようお願いしております。

PhrozenのSNSアカウントをフォローください。また、当社のYouTubeチャンネルに登録し、さらに多くの印刷スキルを学ぶとともに、お客様の印刷経験をシェアしてください。



Facebook  
Page



Facebook  
User Group



YouTube



Instagram